

投資目的に関するご説明

弊社では、商品のリスクに応じ、投資目的を下記の通り分類しています。

岡三ビジネス&テクノロジー証券株式会社

弊社の取引口座開設申込書に記載されている投資目的	投資意向に対するリスク分類	主な金融商品の例
1. 投資元本の安全性重視	【ローリスク】 低リスク商品による運用を基本とし、主に資産運用の安全性を重視する。	個人向け国債、国内債券、公社債投信、MRF、外貨建MMF（米ドル建て）等
2. 元本の安全性と安定収入		
3. 利子・配当等定期的収入の有無を重視		
4. 上記3、を優先かつ資産価値増大も重視	【ミドルリスク】 リスク商品への分散投資を基本とし、安全性と収益のバランスを重視する。	国内株式（現物）、外国株式、外国債券、株式投資信託等
5. 資産価値大幅増大優先かつ上記3、にも配慮		
6. 長期的視野に立ったキャピタルゲイン重視		
7. 中期的視野に立ったキャピタルゲイン重視		
8. 短期的視野に立ったキャピタルゲイン重視	【ハイリスク】 高リスク商品も含めた投資を基本とし、主に収益性を重視する。	信用取引、先物オプション取引、通貨選択型投資信託等

※ リスクの大小は、実際に投資した場合と異なることがあります。

※ 投資目的の分類は、弊社が分類したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

※ 投資目的番号4、5につきましては、お客さま宛の取引残高報告書において、次のように表記されます。

（投資目的）「4. 上記3. を優先かつ資産価値増大も重視」 ⇒（取引残高報告書）「**定期的収入を優先且つ投資資産価値の増大も追及**」

（投資目的）「5. 資産価値大幅増大優先かつ上記3. にも配慮」 ⇒（取引残高報告書）「**投資資産価値大幅増大優先、定期的収入にも配慮**」

☆ お客さまが当社に登録されている投資目的に関しましては、お取引のある営業店までお問い合わせ下さい。